指導教材の使い方　(概略)

1学年

|  |  |
| --- | --- |
| 教材名 | 使い方 |
| 虫眼鏡の模型  (手おきれいにあらおう) | 手洗い前の手に模型の虫眼鏡を使って手の表面を拡大したように感じさせて、バイキンやどろ、ほこり、あせなどがたくさんついている絵を見せる事により手洗い前の手がたいへん汚れていることを実感させることができます。    眼鏡を当て手の汚れを見る  バイキンやほこり、あせ、土などがつている  手洗いをしていない手の絵（ペー プサート）を見せ、バイキンが見える虫眼鏡を当てる。絵を裏返して、バイキンが手にいっぱい付いていることを実感させる |
| はしの持ち方動く模型  (どんなはしのつかいかたがいいのかな？ | ➀上の箸は親指、人差し指、　　　　　　　　　　②下の箸は親指の付け根と  中指の三本で軽く持ちます。　　　　　　　　　　薬指の先で挟みます。    ③上の箸だけを動かして箸を使います。下の箸は動かしません。  (上の箸だけを上下に動かして見せる) |

2学年

|  |  |
| --- | --- |
| 紙芝居  (よくかんで食べよう) |  |
| ペープサート  (よくかんで食べよう) | 口を開けた絵から閉じた絵に反転させることでかむことが、脳への血流を増やつていることを伝える。 |
| ボーンマン操り人形  (ぎゅうにゅうをのもう) | 『カルちゃん』がたくさん入ると『ボーンマン』が元気になって喜ぶ様子を  『ボーンマン』の手の動きで見せる。    ボーンマンの下のフックを引くと、ボーンマンの手が上がる。 |
| 野菜クイズ・マジックポスター  (やさいと友だちになろう) | 質問を読みながら、児童に答えを考えさせた後、後の紙を持って一気に引くと、答えに瞬時に 変わる驚きの効果が期待でき、子どもたちの興味・関心を引くことができます。  ヒントの面から答のにんじんの絵に変える      ③面が入れ替わって…  ②「質問」画面のマジック  ポスターの後の紙を横に  引くと・・  ➀ヒント    ③面が入れ替わって…  ➄答えの絵に変わる　　　　　　　　　　➃幅も広がって…  ➀ヒント |

3学年

|  |  |
| --- | --- |
| 行事食クイズ・スーパーマジックポスター  (年まつ年始の行事食を知ろう) | **スーパーマジックポスターの使い方**      **くりきんとん → えび → たづくり → おせちりょうり**    **①　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ②**    **くりきんとん」の中央から開く**  えび    くりきんとん    **③**      **「えび」を上下に開く　　　　　　　　　　　　　 たづくり」を中央から開く**    たづくり    **④** |
| 紙芝居  (学校きゅう食のれきしを知ろう) |  |
| 紙芝居舞台  (学校きゅう食のれきしを知ろう) | C:\Users\yamakita hitoshi\Desktop\IMG_4432 (640x492).jpgC:\Users\yamakita hitoshi\Desktop\IMG_4447 (574x640).jpg |
| 骨模型  (ほねをじょうぶにする食べものをとろう) | **ほね細さん、ほね太さんの表の骨を見せた後、骨を裏返して骨の中を見せる**    **ほね太さんの骨　(しっかり詰まった骨)**  **ほね細さんの骨 (骨粗鬆症でスカスカの骨)** |

4学年

|  |  |
| --- | --- |
| 100gの野菜模型  (野菜をしっかり食べよう) | 100gのほうれん草の実物大の模型と、湯がいた模型として使用  100gの野菜の実物大の野菜模型として使用 |
| 両面ペープサート  (栄養バランスの良い食事をとろう) | 指導方法    両面ペープサート(裏)  両面ペープサート(表)    ○「こんな食事ばかりを続けていると…」  (「こんな食事をつづけていると!!」の文字カードを掲示)  ○「こんな食事をずっと続けていると、大人になるまでに血がドロドロになっていたり、血管が詰まりやすくなったりします。  (「赤色の食べ物と油が多い」のカードを裏返して、  「血がドロドロになる、血かんがつまりやすくなる」のイラストにする)  〇「さらに病気や便秘にもなりやすくなります」  (「緑色の食べ物がたりない」のカードを裏返して、  「びょうきになりやすい、  べんぴになりやすい」のイラストにする  ○「Aさんは何色のグループの食べ物が多いですか？」  (児童)「赤」  (「赤色の食べ物と油が多い」のカードを掲示)  ○「では何色の食べ物が足りませんか？」  (児童)「緑」  (「緑色の食べ物がたりない」のカードを掲示)  ○「よくないと思う人はどこがよくないと思いますか？」  (児童)「肉のおかずだけしかない」「野菜がない」など  ○それぞれの食品の裏から、ごはん(黄)、トンカツ (赤)、チキンナゲット(赤)の色札を出す  赤色、黄色、緑色の食品と赤色、黄色、緑色の○のカードの使い方      ○「よくないと思う人はどこがよくないと思いますか？」  (児童)「肉のおかずだけしかない」「野菜がない」など  ○それぞれの食品の裏から、ごはん(黄)、トンカツ (赤)、チキンナゲット(赤)の色札を出す  ○「Aさんは肉のあげものが大好きです。今日の食事はごはんにトンカツ、チキンナゲットでした。  Aさんの食事は体によい食事のとり方でしょうか。よくない食事のとり方でしょうか？」  (児童)(どちらにもバラバラと手が上がる)        ○「よくないと思う人はどこがよくないと思いますか？」  (児童)「緑の食べ物が多い」「ごはんがない」など  ○それぞれの食品の裏から、オムレツ(赤色の札)、やさいサラダ(緑色1/3の札)、かぼちゃスープ(緑色1/3の札)、いちご(緑色1/3の札)の色札を出す  ○「Cさんは野菜と果物をよく食べています。今日の食事はオムレツ、野菜サラダ、かぼちゃスープ、いちごでした。Cさんの食事は体によい食事のとり方でしょうか、よくない食事のとり方でしょうか？」  (児童)(どちらにもバラバラと手が上がる)  ○「よくないと思う人はどこがよくないと思いますか？」  (児童)「緑の食べ物が多い」「ごはんがない」など  ○それぞれの食品の裏から、オムレツ(赤色の札)、やさいサラダ(緑色1/3の札)、かぼちゃスープ(緑色1/3の札)、いちご(緑色1/3の札)の色札を出す |
| 掲示用ペットボトル・角砂糖  (飲み物の選び方や飲み方について考えよう) |  |

5学年

|  |  |
| --- | --- |
| ドロドロ血液・サラサラ血液  (魚を食べて元気に過ごそう) | ドロドロ血液、サラサラ血液の入った見た目は同じ色のペットボトル容器を立てた状態で子どもに見せ、一緒に横に傾けることで、中の血液がドロドロかサラサラかの違いが一瞬で分かり、子ども達に驚きを生むことができます。  左(サラサラ血液)  右(ドロドロ血液)    **コレステロールの溜まった血管模型**    コレステロールの溜まった血管模型を横にして、初めは、脱脂綿の貼っていない部分で、斜めに傾けて、スーパーボール(赤)を転がします。よく転がることを確かめて、脱脂綿の貼ってある方で、斜めに傾けて転がすことで、コレステロールがたまった血管では、血液が流れにくいことを実感させることができます。 |